

1 級

— I

答案
用紙

第1
予想

2021 年度
第159回 日商簿記1級
完全予想模試

商業簿記・会计学

(午前9時開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 問題用紙・答案用紙・計算用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ①
商 業 簿 記

貸借対照表 (単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	()	買掛金	85,000
売掛金	()	()	()
貸倒引当金	(△)	未払法人税等	()
製品	()	流動負債合計	()
仕掛品	()	II 固定負債	
材料	()	社債	()
()	()	資産除去債務	()
流動資産合計	()	固定負債合計	()
II 固定資産		負債合計	()
有形固定資産		純資産の部	
建物	1,000,000	I 株主資本	
減価償却累計額	(△)	資本金	900,000
機械	150,000	利益剰余金	
減価償却累計額	(△)	利益準備金	20,650
土地	196,200	繰越利益剰余金	()
無形固定資産	()	株主資本合計	()
()	()	II 評価・換算差額等	
投資その他の資産		その他有価証券評価差額金	()
投資有価証券	()	繰延ヘッジ損益	()
()	()	評価・換算差額等合計	()
先物取引差金	()	純資産合計	()
固定資産合計	()	負債及び純資産合計	()
資産合計	()		

損益計算書 (単位：千円)

I 売上高		900,000
II 売上原価		
1 期首製品棚卸高	()	
2 当期製品製造原価	()	
合計	()	
3 期末製品棚卸高	()	()
売上総利益		()
III 販売費及び一般管理費		
1 販売費・一般管理費	59,400	
2 減価償却費	()	
3 利息費用	()	
4 貸倒引当金繰入	()	
∴	∴	∴
VI 特別利益		
1 社債償還益	()	()

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
第1予想 答案用紙

生年月日

氏名

×

(コゴフトジル)

×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ②
会 計 学

第1問

1		2		3	
---	--	---	--	---	--

第2問

問1

- ① 減価償却費 千円
- ② 繰延税金負債 千円
- ③ 法人税等調整額 千円
- ④ 非支配株主に帰属する当期純利益 千円

法人税等調整額が貸方残高となる場合には金額の前に「△」を付すこと。

問2

- ① 為替換算調整勘定 円
- ② 非支配株主持分 円

第3問

問1 前期末における繰延税金資産の金額(純額) : 千円

当期末における繰延税金資産の金額(純額) : 千円

問2

損益計算書(一部)		(単位:千円)
税引前当期純利益		100,000
法人税、住民税及び事業税	()	
法人税等調整額	()	()
当期純利益	<u> </u>	<u>()</u>

法人税等調整額が貸方残高となる場合には金額の前に「△」を付すこと。

問3 当期末における評価性引当額 : 千円

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 級

— II

答案用紙

第1予想

2021年度
第159回 日商簿記1級
完全予想模試

工業簿記・原価計算

(商業簿記・会計学終了、休憩後開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 問題用紙・答案用紙・計算用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
第1予想 答案用紙

生年月日 _____

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ③

氏名 _____

× (コロボツジル) ×

工業簿記

問1

材 料		(単位：円)
月初有高 ()	仕掛品 ()	
当月仕入高 ()	消費価格差異 ()	
()	月末有高 ()	
()	()	

賃 金 給 料		(単位：円)
諸 口 ()	未払賃金給料 ()	
未払賃金給料 ()	仕掛品 ()	
()	製造間接費 ()	
()	賃率差異 ()	
	()	

労務副費・諸手当		(単位：円)
諸 口 ()	製造間接費 ()	
()	()	

製 造 間 接 費		(単位：円)
諸 口 1,430,000	仕掛品 ()	
賃金給料 ()	予算差異 ()	
労務副費・諸手当 ()	操業度差異 ()	
()	()	

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 2,200,000	製 品 ()	
直接材料費 ()	月末仕掛品 ()	
直接労務費 ()	()	
製造間接費 ()	()	
()		

製 品		(単位：円)
月初有高 1,050,000	売上原価 ()	
仕掛品 ()	月末有高 ()	
()	()	

問2

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 2,200,000	製 品 ()	
直接材料費 ()	月末仕掛品 ()	
直接労務費 ()	()	
製造間接費 ()	()	
()		

製 品		(単位：円)
月初有高 1,050,000	売上原価 ()	
仕掛品 ()	月末有高 ()	
()	()	

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
第1予想 答案用紙

生年月日 _____

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ④

原 価 計 算

氏名 _____

× (コロボトジル) ×

問 1

ア	
イ	
ウ	

問 2

内部失敗原価		円
外部失敗原価		円

問 3

予防原価投資案の正味現在価値		円
----------------	--	---

予防原価投資案を採用 (すべきである ・ すべきでない)。

(注) () 内は不適切な語句を二重線で消すこと。

問 4

評価原価投資案の正味現在価値		円
----------------	--	---

評価原価投資案を採用 (すべきである ・ すべきでない)。

(注) () 内は不適切な語句を二重線で消すこと。

問 5

① 現状のまま製造販売する場合のライフサイクル・コスト		円
② 予防原価投資案を採用した場合のライフサイクル・コスト		円
③ 評価原価投資案を採用した場合のライフサイクル・コスト		円

1 級

— I

第2予想
答案用紙

2021 年度
第159回 日商簿記 1 級
完全予想模試

商業簿記・会計学

(午前9時開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 問題用紙・答案用紙・計算用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
第2予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コゴフトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ①
商業簿記

問 1

総合損益勘定		(単位: 千円)	
繰延内部利益控除		本店損益	134,183
法人税、住民税及び事業税		支店	
繰越利益剰余金	95,987	繰延内部利益戻入	

問 2

損益計算書			(単位: 千円)	
自×7年4月1日 至×8年3月31日				
I 売上高			()
II 売上原価			()
売上総利益			()
III 販売費及び一般管理費				
1 販売費・一般管理費	()		
2 貸倒引当金繰入	()		
3 減価償却費	()		
4 退職給付費用	()	()
営業利益			()
IV 営業外収益				
1 受取利息		750		
2 為替差益	()	()
V 営業外費用				
1 貸倒引当金繰入			()
経常利益			()
税引前当期純利益			()
法人税、住民税及び事業税			()
当期純利益			()

問 3

貸借対照表の金額 (単位: 千円)

商 品		長 期 貸 付 金	
退 職 給 付 引 当 金		繰 越 利 益 剰 余 金	

※ 長期貸付金は、貸倒引当金控除後の金額を記入すること。

受験番号

第159回完全予想模試
第2予想 答案用紙

生年月日

氏名

× (コホフツジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ②

会 計 学

第1問

研究開発費 千円

ソフトウェア 千円

(単位：千円)

	第1年度	第2年度	第3年度
ソフトウェア償却費			

第2問

問1

設問1 ファイナンス・リース取引

(単位：千円)

貸借対照表への影響額

流動資産の増減額	流動負債の増減額
固定資産の増減額	固定負債の増減額
純資産の増減額	純資産の増減額

損益計算書への影響額

売上原価の増減額 0	売上高の増減額 0
販管費の増減額	営業外収益の増減額
営業外費用の増減額	純利益の増減額

設問2 オペレーティング・リース取引

(単位：千円)

貸借対照表への影響額

流動資産の増減額	流動負債の増減額
固定資産の増減額	固定負債の増減額
純資産の増減額	純資産の増減額

損益計算書への影響額

売上原価の増減額 0	売上高の増減額 0
販管費の増減額	営業外収益の増減額
営業外費用の増減額	純利益の増減額

(注記) オペレーティング・リース取引(×8年3月末) (単位：千円)

オペレーティング・リース取引のうち解約不能にかかる未経過リース料

	1年以内	1年超	合 計
未経過リース料			

設問3 キャッシュ・フロー計算書

(1) ファイナンス・リース取引

キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

I	営業活動によるキャッシュ・フロー	
	リース料の支払額 ()	
	利息の支払額 ()	
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産の取得による支出 ()	
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	リース債務の返済による支出 ()	

(2) オペレーティング・リース取引

キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

I	営業活動によるキャッシュ・フロー	
	リース料の支払額 ()	
	利息の支払額 ()	
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産の取得による支出 ()	
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	リース債務の返済による支出 ()	

問2

長期前受収益 千円

減価償却費 千円

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 級

— II

答案用紙

第2予想

2021 年度
第159回 日商簿記1級
完全予想模試

工業簿記・原価計算

(商業簿記・会计学終了、休憩後開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 問題用紙・答案用紙・計算用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
第2予想 答案用紙

生年月日 _____

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ③
工業簿記

氏名 _____

× (コゴフトジル) ×

問1

自製部品MA	自製部品MB	製品 A	製品 B
円	円	円	円

問2

貢献利益
円

問3

	自製部品MA	自製部品MB	買入部品PA	買入部品PB
消費量差異	円()	円()	円()	円()
消費価格差異	—	—	円()	円()

() のなかに借方差異ならば借、貸方差異ならば貸と記入すること。(以下、問4～問6も同様とする)

問4

	買入部品PMA	買入部品PMB
消費量差異	円()	円()
消費価格差異	円()	円()

問5

	製品製造部門	部品製造部門
製造間接費総差異	円()	円()

問6

予算差異	能率差異	操業度差異
円()	円()	円()

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
第2予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コロボトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ④
原 価 計 算

第1問

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

第2問

工程別等級別総合原価計算表

(単位：円)

	第 1 工 程			第 2 工 程			
	材 料 費	加 工 費	合 計	前工程費	材 料 費	加 工 費	合 計
1. 月初仕掛品原価							
A 級 品							
B 級 品							
計							
2. 当月製造費用							
合 計							
3. 月末仕掛品原価							
A 級 品							
B 級 品							
計							
4. 完成品原価							
A 級 品							
B 級 品							

1 級

— I

第3予想
答案用紙

2021年度
第159回 日商簿記1級
完全予想模試

商業簿記・会计学

(午前9時開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 問題用紙・答案用紙・計算用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
第3予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (ココヲトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ①
商業簿記

連結貸借対照表
×7年3月31日

(単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現金預金	563,600	買掛金	
売掛金		長期借入金	50,000
商品		退職給付に係る負債	
備品	235,000	繰延税金負債	
土地		その他負債	136,200
長期貸付金	170,000	貸倒引当金	
のれん		資本金	
C社株式		()	
繰延税金資産		利益剰余金	576,590
その他資産	178,400	退職給付に係る調整累計額	
		非支配株主持分	

連結損益計算書

自×6年4月1日 至×7年3月31日

(単位：千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
売上原価		売上高	
販売費及び一般管理費	138,100	受取利息	2,850
退職給付費用		受取配当金	
貸倒引当金繰入		持分法による投資利益	
減価償却費	24,700	固定資産売却益	
のれん償却額		その他収益	6,900
支払利息	10,300	法人税等調整額	8,700
法人税、住民税及び事業税	172,000		
非支配株主に帰属する当期純利益	14,370		
親会社株主に帰属する当期純利益			

連結包括利益計算書 (単位：千円)

自×6年4月1日 至×7年3月31日

当期純利益	187,200
その他の包括利益：	
退職給付に係る調整額	()
包括利益	()
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	()
非支配株主に係る包括利益	()

受験番号

第159回完全予想模試
第3予想 答案用紙

生年月日

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ②
会 計 学

氏名

× (コゴフトジル) ×

第1問

1		2		3	
---	--	---	--	---	--

第2問

問1

株主資本等変動計算書 (単位：千円)

号	株 主 資 本						新株予約権	純資産 合計
	資 本 金	資本準備金	その他資 本剰余金	利益準備金	繰越利益 剰余金	自己株式		
当期首残高	5,000	800	700	300	3,000	△300		
会計方針の変更による累積的影響額								
遡及処理後当期首残高								
当期変動額								
新株予約権の行使								
剰余金の配当								
繰越利益剰余金による その他資本剰余金の填補							—	
当期純利益								
自己株式の取得								
自己株式の処分								
自己株式の消却							—	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計								
当期末残高								

金額が減少となる場合には金額の前に「△」を記入し、金額がゼロの場合には「—」を記入すること。

問2 分配可能額 千円

第3問

問1

割引前将来キャッシュ・フロー合計 千円

問2

使用する割引率 %

問3

固定資産に係る使用価値 千円

問4

建物に係る減損損失 千円

機械に係る減損損失 千円

備品に係る減損損失 千円

.
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

1 級

— II

答案用紙

第3予想

2021 年度
第159回 日商簿記 1 級
完全予想模試

工業簿記・原価計算

(商業簿記・会计学終了、休憩後開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 問題用紙・答案用紙・計算用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
第3予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コロボトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ③

工業簿記

仕掛品－第1工程		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品原価	()
甲原料費	180,000	月末仕掛品原価	
加工費	56,300	甲原料費	()
計	236,300	乙原料費	()
当月製造費用		加工費	()
甲原料費	1,134,000	計	()
乙原料費	492,000		
加工費	1,248,700		
計	2,874,700		
合計	3,111,000	合計	()

第1工程完成品の単位原価	
甲原料費	円
乙原料費	円
加工費	円
合計	円

第2工程完成品の単位原価	
前工程費	円
加工費	円
合計	円

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
第3予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コゴロトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ④

原 価 計 算

第1問

- 問1 X製品 円
- Y製品 円
- Z製品 円

問2

①		(円)
②		(円)
③	増加	減少
④		(円)
⑤	増加	減少

問3

- X製品 個
- Y製品 個

問4

- X製品 円
- Z製品 円

問5

円

問6

個

第2問

①		(%)
②		(%)
③		(%)
④		(万円)
⑤	比率よりも金額	金額よりも比率

：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

1 級

— I

答案用紙

ウラ予想

2021 年度
第159回 日商簿記1級
完全予想模試

商業簿記・会计学

(午前9時開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 問題用紙・答案用紙・計算用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



Net-School

<https://www.net-school.co.jp/>

©Net-School

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
ウラ予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (ココヲトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ①
商 業 簿 記

決算整理後残高試算表

X4年 3月31日

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	18,567	支払手形	1,920
売掛金		買掛金	6,226
未収入金		未払費用	
繰越商品		短期借入金	10,000
前払費用		貸倒引当金	
未収収益		建物減価償却累計額	
建物	200,000	備品減価償却累計額	
備品		機械装置減価償却累計額	
機械装置		社債	
土地	913,550	資産除去債務	
破産更生債権等		リコース義務	
投資有価証券		資本金	640,000
関連会社株式		資本準備金	29,000
金利スワップ資産		利益準備金	22,050
買戻権		任意積立金	8,000
回収サービス業務資産		繰越利益剰余金	
売上原価		繰延ヘッジ損益	
販売費		売上	
一般管理費		有価証券利息	
減価償却費		受取利息	
利息費用		受取配当金	
貸倒引当金繰入		為替差損益	
支払利息		長期貸付金売却益	
社債利息		貸倒引当金戻入	
関連会社株式評価損			
その他有価証券評価差額金			

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

試験地(会議所名)	採 点 欄

1 級 ②

会 計 学

第 1 問

設問 1 S 社 株 式 千円 設問 2 資 本 金 千円

設問 3

連 結 貸 借 対 照 表

P 社	× 1 年 3 月 31 日	(単 位 : 千 円)	
資 産	金 額	負 債 ・ 純 資 産	金 額
諸 資 産		諸 負 債	
甲 事 業 資 産		甲 事 業 負 債	
()		資 本 金	
/		資 本 剰 余 金	
		利 益 剰 余 金	
		()	

第 2 問

キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

I	営業活動によるキャッシュ・フロー	()
	税引前当期純利益	()
	減価償却費	()
	貸倒引当金の増減額	()
	受取配当金	()
	有価証券評価益	()
	有価証券売却益	()
	支払利息	()
	固定資産売却益	()
	売上債権の増減額	()
	棚卸資産の増減額	()
	仕入債務の増減額	()
	小 計	()
	利息及び配当金の受取額	()
	利息の支払額	()
	法人税等の支払額	()
	営業活動によるキャッシュ・フロー	()
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	()
	有価証券の取得による支出	()
	有価証券の売却による収入	()
	有形固定資産の取得による支出	()
	有形固定資産の売却による収入	()
	投資活動によるキャッシュ・フロー	()
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	()
	長期借入れによる収入	()
	長期借入金の返済による支出	()
	配当金の支払額	()
	財務活動によるキャッシュ・フロー	()
IV	現金及び現金同等物の増減額	()
V	現金及び現金同等物の期首残高	()
VI	現金及び現金同等物の期末残高	()

I	営業活動によるキャッシュ・フロー	()
	営業収入	()
	商品の仕入支出	()
	人件費支出	()
	その他の営業支出	()
	小 計	()
	利息及び配当金の受取額	()
	利息の支払額	()
	法人税等の支払額	()
	営業活動によるキャッシュ・フロー	()
	:	

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

I	営業活動によるキャッシュ・フロー	()
	営業収入	()
	商品の仕入支出	()
	:	
	利息及び配当金の受取額	()
	:	
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	()
	配当金の支払額	()
	非支配株主への配当金の支払額	()
	:	

※ 金額がマイナスとなる場合には、数字の前に「△」を付すこと。

●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

1 級

— II

答案用紙

ウラ予想

2021 年度
第159回 日商簿記 1 級
完全予想模試

工業簿記・原価計算

(商業簿記・会计学終了、休憩後開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 問題用紙・答案用紙・計算用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
ウラ予想 答案用紙

生年月日 . . .

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ③
工業簿記

氏名 _____

× (コホフトジル) ×

第 1 問

問 1

(ア)	
(イ)	
(ウ)	
(エ)	
(オ)	
(カ)	
(キ)	

問 2

(1)		千円
(2)		千円
(3)		千円

問 3

	千円
--	----

第 2 問

①	②	③	④	⑤	⑥

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第159回完全予想模試
ウラ予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (ココロトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ④

原 価 計 算

第1問

問1 20X2年4月～20X3年2月において発生している原価差異は () 千円の (有利 ・ 不利) 差異である。

※ (有利・不利) のうち、適切な語句を○で囲みなさい。

問2

- (1) 3月の生産量が80千個のとき、20X2年度の税引前営業利益は () 千円である。
- (2) 3月の生産量が90千個のとき、20X2年度の税引前営業利益は () 千円である。

問3 当社の生産能力、製品在庫能力、その他の在庫方針を考慮したときの20X2年度の税引前営業利益が最大となる3月の生産量は () 千個となる。このとき、20X2年度の税引前営業利益は () 千円である。

問4 3月の生産量は () 千個とすべきであり、このときの20X2年度の税引前営業利益は問3の計算結果と比較して () 千円だけ (増加する ・ 減少する)。また、翌年度の生産量は () 千個とすべきであり、税引前営業利益は () 千円となる。

※ (増加する・減少する) のうち、適切な語句を○で囲みなさい。

問5 当社が直接標準原価計算を採用した場合、問3を前提とするとき直接標準原価計算による20X2年度の税引前営業利益は () 千円になる。

また、全部標準原価計算のときと比べて20X2年度の税引前営業利益は () 千円 (増加する ・ 減少する)。

※ (増加する・減少する) のうち、適切な語句を○で囲みなさい。

問6 基準操業度等の改訂により、20X3年度における税引前営業利益は、改訂前と比較して () 千円だけ (増加する ・ 減少する)。

※ (増加する・減少する) のうち、適切な語句を○で囲みなさい。

第2問

①	②	③	④	⑤